

NHP210シリーズ

膜分離活性汚泥法(MBR)用 浸漬膜モジュール (高膜面積)

東レのMBR用膜モジュールNHP210シリーズは従来のTMR140シリーズの優れた膜性能を引き継ぎ、さらに膜充填率を50%増加させました。膜充填率を増加させたことにより、散気量を削減でき、消費電力が低減できます。

平膜エレメント		単位
型式	TSP-50080	
公称孔径	μm	0.08
材質	膜	PVDF+PET不織布
	ノズル	PE
有効膜面積	m ²	0.7
寸法 (全幅 x 全高 x 厚さ)	mm	480 x 800 x 1.8
重量 (乾燥時 / 湿潤時)	kg	0.25 / 0.5



図: NHP210J-300S

モジュール

型式	エレメント 装填数 (枚)	エレメント ブロック構造	膜面積 m ²	寸法 (幅x奥行きx高さ)* mm
ECS035 (カセット)	50	—	35	485 x 440 x 820
NHP210J-300S	300	3列2段	210	770 x 1,720 x 2,175
NHP210J-600D	600	3列2段 x 2	420	770 x 1,720 x 3,845

*接続チューブは除く

重量 (乾燥時) kg	エアレーション ブロック	カセット / エレメントブロック	モジュール
ECS035 (カセット)	—	17	—
NHP210J-300S	55	195	250
NHP210J-600D	55	390	445

散気量 ¹	NL/分/モジュール ²
NHP210J-300S	1,000~1,300
NHP210J-600D	1,000~1,300

¹ ブロウなどの空気供給装置は標準運転条件下で設計して下さい

² 0℃、101.325 kPa (1 atm)での空気量

用途

下水処理・工場等での廃水処理・中水再利用などの幅広い用途にご使用頂けます。

NHP210シリーズ

膜分離活性汚泥法(MBR)用 浸漬膜モジュール（高膜面積）

運転条件

水温	5～40 °C
pH	5～10
最大MLSS濃度	18,000 mg/L
膜ろ過差圧	20 kPa 以下
薬品洗浄時供給圧力	10 kPa 以下
洗浄薬品および濃度	次亜塩素酸ナトリウム: 2,000～6,000 mg/L (10 < pH < 12) シュウ酸: 0.5～1.0 wt% / クエン酸: 1.0～3.0 wt%

材質

フレーム	304SS (316SSはオプション)
集水管	PP樹脂または同等品
散気管	EPDM / PVC / SUS

配管接続

集水管	ANSI 1 1/2 インチ フランジ (M12ボルトナット) カセット1段あたり1ヶ所接続
散気管	NTP 1 1/2 インチ (雌ネジ) 2ヶ所

* 詳細については弊社までお問い合わせください。

東レ株式会社

〒103-8666 東京都中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー
メンブレン事業第3部

☎ 03-3245-4539

✉ お問い合わせ

東レは、本情報の適用から得られる結果、あるいは他社製品と併用した場合の東レ製品の安全性または、適合性についてなんら責任を負うものではありません。お客様の使用目的に対し、本製品の安全性および適合性を判断するために、お客様自身でテストされることをおすすめします。

本データはすべて、技術的修正もしくは製品の変更によって、予告なく変更されることがあります。

2 of 2